

記入例

<履歴・業績書>

I 候補者基本事項

ふりがな	りつめい たろう	性 別	男
氏名	立命 太郎	生年月日 (西暦)	1979 年 6 月 22 日
氏名 (アルファベット表記)	RITSUMEI Taro (名字は大文字で記載)	着任時年齢	46 歳
現住所	〒525-8577 - 滋賀県草津市野路東 1-1-1 TEL:077-561 - **** e-mail: taro@aa.ritsumei.ac.jp		写真貼付
現職	**大学理工学部 准教授		
最終学歴	**大学大学院理工学研究科**専攻博士課程後期課程 修了		
学位	博士 (工学、**大学) 2004 年 3 月取得		
博士学位論文名	「*****」		

*氏名欄には、業務上使用する氏名を記載してください。

II 候補者履歴 ※古いものから順に記載

学 歴(大学以降)		
1994 年 4 月	**大学理工学部**学科	入学
1998 年 3 月	同上	卒業
1998 年 4 月	**大学大学院理工学研究科**専攻博士課程前期課程	入学
2000 年 3 月	同上	修了
2000 年 4 月	**大学大学院理工学研究科**専攻博士課程後期課程	入学
2003 年 3 月	同上	修了、博士(工学、**大学) 取得
職 歴		
2003 年 4 月	**大学理工学部非常勤講師 (2005 年 3 月まで)	
2005 年 4 月	☆☆大学工学部非常勤講師 (2010 年 3 月まで)	
2008 年 4 月	〇〇大学工学部助手 (任期制) (2013 年 3 月まで)	
2014 年 4 月	△△大学工学部助教 (任期制) (2019 年 3 月まで)	
2019 年 4 月	**大学理工学部准教授 (現在に至る)	
学会活動	所属学会	●●学会、▲▲学会
	学会委員等	▲▲学会幹事 (2020 年 4 月～2022 年 3 月)
賞 罰	年 月	概 要
	2018 年 10 月	△△学会出版奨励賞
資格・免許	年 月	概 要
	1998 年 3 月	中学校教諭専修免許状(理科)、高等学校教諭専修免許状(理科)

Ⅲ 教育業績 ※新しいものから順に記載（主なものそれぞれ3件以内）

機関	期間	教育を行った機関	主な担当科目
学部	2003年4月～2005年3月 2008年4月～2019年3月 2019年4月～現在に至る	※大学工学部 〇〇大学理工学部 ※大学理工学部	*****、***** *****、***** *****、*****
大学院	2019年4月～現在に至る	※大学大学院理工学研究科	*****
その他教育機関等	2005年4月～2010年3月	☆☆高校	*****

Ⅳ 研究業績

＜著書＞ ※新しいものから順に記載、※奥付に名前が記載されているもののみ記載

内 容
1. 共編著者名（応募者の名前に下線）、著書名、出版社・発行機関、担当ページ、発行年（西暦） （順番は指定しないが、全項目を記載すること） 【例】立命太郎、衣笠花子、茨木二郎、“著書名”、△△出版、pp.100-133、2010年

＜査読付学術論文＞ ※新しいものから順に記載

内 容
1. 共著者名（応募者の名前に下線）、論文名、学術誌名、巻号・ページまたはDOI、掲載年（西暦） （順番は指定しないが、全項目を記載すること） 【例】T. Ritsume, H. Kinugasa, “論文名”, 学術誌名, Vol.16, No.6, pp.100-113 (2010).

＜論文集・Proceedings＞ ※新しいものから順に記載

内 容
1. 共著者名（応募者の名前に下線）、発表題目、発表学会名、ページまたはDOI、掲載年（西暦）、査読有無 （順番は指定しないが、全項目を記載すること） 【例】T. Ritsume, H. Kinugasa, “発表題目”, 発表学会名, pp.100-105 (2010). (査読有)

＜学会発表＞ ※新しいものから順に記載、※上記論文集・Proceedingsと重複しないこと

内 容
1. 共著者名（応募者の名前に下線）、発表題目、発表学会名、開催場所、開催年月（西暦） （順番は指定しないが、全項目を記載すること） 【例】立命太郎、衣笠花子、茨木二郎、“発表題目”、〇〇シンポジウム、△△（都道府県）、2010年

＜作品・制作物＞ ※新しいものから順に記載

内 容
1. 共同制作者名（応募者の名前に下線）、作品名・制作物名、制作・発表機関、役割、発表年

<その他特長的な業績> ※新しいものから順に記載

内 容
1. ●年（西暦）●月、監修、解説、調査報告、教育方法の実践例、著作の教科書等について特長的な業績

V 研究資金採択状況、発明・特許

※新しいものから順に記載

研究資金採択状況の内容（代表者分のみ）
1. ●年（西暦）●月 研究課題名、研究種目の名称、課題番号 【例】日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(●)「○○○○に関する研究」課題番号：XXXXXXXX
発明・特許の概要
1. 【例】●年（西暦）●月「○○○○○○○○」特開****-*****

VI 国際的活動、地域・社会活動、各種委員歴、企業等における事業活動・実績等

※新しいものから順に記載

内 容
1. ●年（西暦）●月、内容、期限 【例】〇〇市▲▲審議会委員（****年**月まで又は現在に至る）

VII セクシャルハラスメントを含む性暴力等による懲戒処分歴

確認事項	提出書類の記載内容について事実に相違がなく、また、これまでの経歴において、セクシャルハラスメントを含む性暴力等による懲戒処分歴がないことを誓約し、応募いたします。（左の確認事項にチェックしてください） *詐称があった場合、就業規則にもとづき、厳正に対処します。
✓	